

Public Life Labo

欲しい暮らし。自分でつくる。

PUBLIC LIFE LABOは、奈良市西大寺エリアの公園・道路などの公共空間を題材に、これからの新しい使い方を生み出す実践型のワークショップです。

公共空間等を活用したまちづくりの分野において、第一線で活躍する実践者である講師陣から経験と手法を学ぶことで、地域に当事者意識を持ち、パブリックマインドを有するまちづくりプレイヤーを発掘・育成し、そこで考えたアイデアを実践に結び付けます。

講師陣



青木 純氏
(株式会社まめくらし)



園田 聡氏
(有限会社ハートビートプラン)



大我 さやか氏
(株式会社オープン・エー)



藤岡 俊平氏
(紀寺の家)



三原 賢治氏
(バンダ合同会社)



梅守 志歩氏
(ume.yamazoe)

▲ 事前講演会又はPUBLIC LIFE LABO、どちらか一方のみの参加も可能 ▼

オンライン

事前講演会

青木 純 氏

2024.2.16 fri. 19時-20時30分

参加無料
先着90名

“新しいパブリックのつくりかた”

PUBLIC LIFE LABOの開催に先立ち、株式会社まめくらし代表取締役の青木純さんをお招きし、「新しいパブリックのつくりかた」をテーマに講演会を開催いたします。



講師プロフィール

(株)まめくらし 代表取締役
奈良市公民連携まちづくりアドバイザー
奈良市みどりの基本計画策定委員会委員
奈良市公園マネジメント基本計画懇話会メンバー



生まれ育った東京都豊島区を舞台にネイバーフッドコミュニティを育み、人中心のウォークラブルなまちづくりを公民連携で推進している。「まちのもう一つの食卓」をコンセプトにした飲食店「都電テーブル」は早稲田・雑司が谷・東尾久の三店舗を展開。南池袋公園・グリーン大通りを舞台に2017年から取り組む『IKEBUKURO LIVING LOOP』ではイベントや実験からハード整備につなげ、新たなまちの個性となる「まちなかりビングのある日常」の風景を地元企業と共創している。草加市・沼津市・岐阜市など全国各地でリノベーションまちづくりのアドバイザーを担う。

2024.3.10 sun. 参加無料
定員18名程

応募多数の場合は抽選

10時-18時(受付9時30分~)

会場: 梅守第二ビル(奈良市西大寺栄町3-15)

内容

- 01 グループワークにて、公共空間の新しい使い方を考案
- 02 講師陣によるレクチャーの受講
- 03 プレゼンテーションにて、公共空間活用プランを提案

